

新たな地域コミュニティ支援事業にかかる受託者等の評価結果について（令和元年度期末）

1 支援の内容及び効果等（1）

評価項目

「自律的運営に向けた地域活動協議会の取組（イメージ）」

- (1) 「Ⅰ 地域課題への取組」にかかる支援の状況（実績）及び効果等
- (2) 「Ⅱ つながりの拡充」にかかる支援の状況（実績）及び効果等
- (3) 「Ⅲ 組織運営」にかかる支援の状況（実績）及び効果等
- (4) 「Ⅳ 区独自取組」にかかる支援の状況（実績）及び効果等

評価	左記の理由
A	まちカフェやつながリストなど「つながり」を意識した取組みが実施できている。また、時代の流れに沿った取組として I K U N O 動画部を始動し情報発信の拠点を作るなど新たな取組みにもチャレンジしており非常に評価できる。

2 支援の内容及び効果等（2）

評価項目

- (1) 自由提案による地域支援の支援状況（実績）及び効果等
- (2-1) スーパーバイザー、アドバイザー及び地域まちづくり支援員の体制にかかる支援状況（実績）及び効果等
- (2-2) フォロー（バックアップ）体制等にかかる支援状況（実績）及び効果等
- (3) 区のマネジメントに対応した取組にかかる支援状況（実績）及び効果等

評価	左記の理由
A	昨年度同様、専門知識をもつスーパーバイザーなど多角的に支援を行う体制が整っている。また、区との定期的な打合せにより情報共有ができており、目指す目標に対して認識の共有が図れており非常に評価できる。

3 区の方針・戦略を踏まえた今年度の重点支援策（取組）の状況及び効果等（5つ以内）

評価項目

区の方針・戦略を踏まえた今年度の重点支援策（取組）にかかる支援の状況及び効果等

評価	左記の理由
A	つながりリストは、作って終わりとならないように今後の活用に向けた的確なフォローアップにつなげてほしい。 また、連続テーマミーティングの開催をきっかけに地域が変わる意識を持ってもらい、地域が中間支援的な役割ができるよう、引き続き区と協力してサポートしてほしい。 また I K U N O 動画部については、昨年度に動画配信の実績があり、時代の流れに沿った取組みとなっており、広報の手段としては大きな効果が期待でき非常に評価できる。

4 取組効果の評価（アウトカムに対する評価）

評価項目

- (1) アンケート調査
- (2) 自律的運営に向けた地域活動協議会の取組（イメージ）
 - (2-1) 「Ⅰ 地域課題への取組」にかかる支援の状況（実績）及び効果等
 - (2-2) 「Ⅱ つながりの拡充」にかかる支援の状況（実績）及び効果等
 - (2-3) 「Ⅲ 組織運営」にかかる支援の状況（実績）及び効果等
 - (2-4) 「Ⅳ 区独自取組」にかかる支援の状況（実績）及び効果等

(3) その他の効果のあった内容

評価	左記の理由
A	利用者アンケート調査では、目標数値を達成しており、地域活動協議会の構成団体からの信頼関係を築くことができていると言える。 自律的運営に向けた地域活動協議会の取組にかかる目標（ステージ1、2の項目を全て達成）については、19地域中7地域が達成で、12地域が未達成とはなっているが、各地域の実情に応じた支援を行っていることから各項目の達成状況は向上しており非常に評価できる。

5 総合評価【全体】

評価	左記の理由
A	昨年度に引き続き地域の実情や課題に即した支援を行っており、地域の信頼を得ている。支援内容に関しても、地域活動協議会の自律を第一に考えており、地域活動協議会が中間支援の役割を担っていけるような支援メニューを組み立てたり、動画部を作り、動画配信を行うなど時代の流れに沿った取組みができていることも大変評価できる。支援体制に関しても課題解決に向けて多角的に対応できるような人材を整えており、地域からの様々な要望に対応できる体制となっている。

(評価基準)

- S：各区の当該年度の戦略に基づいた支援内容や目標の水準を大幅に上回っている。
- A：各区の当該年度の戦略に基づいた支援内容や目標の水準を上回っている。
- B：各区の当該年度の戦略に基づいた支援内容や目標の水準に概ね達している。
- C：各区の当該年度の戦略に基づいた支援内容や目標の水準を下回っている。